

相商工発第 190 号
平成 30 年 11 月 14 日

相模原市長 加山 俊夫 殿

相模原商工会議所
会頭 杉岡 芳樹

株式会社三越伊勢丹 伊勢丹相模原店の営業終了等に伴う対応について（要望）

向寒の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、当商工会議所の運営等に対しまして、格別なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、伊勢丹相模原店は、相模大野のまちづくりにおける商業の核として、また、相模原市唯一の百貨店として、平成 2 年 9 月の開店以降、長年にわたり地域経済をけん引しておりますが、(株)三越伊勢丹から来年 9 月末に営業終了との発表がなされたことは少なからず地域商業や市民生活等への影響が懸念されるところであります。

つきましては、今後も相模大野地区が中心市街地として発展し続けるため、次のとおり対応を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

記

1. 現在ある店内のコンコースを經由して中央公園、グリーンホール、図書館等公共施設へ移動できる動線が今後も確保できますよう積極的に取り図られたい。
2. 店舗南側及び市営駐車場から公共施設につながる箇所が今後もデッキでの利用ができますよう積極的に取り図られたい。
3. 土地及び建物に関わる今後の予定等について、可能な限り早期に情報提供いただけるよう取り図られたい。
4. 相模大野のまちづくりについて、商業地としての面的な広がり及び回遊性が更に図られ賑わいの創出やお店の売上拡大によりつながるよう、計画されています 2 階レベルのペDESTリアンデッキ等の早期実現に向け積極的に取り組まれたい。

以上